

みる・きく・ふれる



土木の日

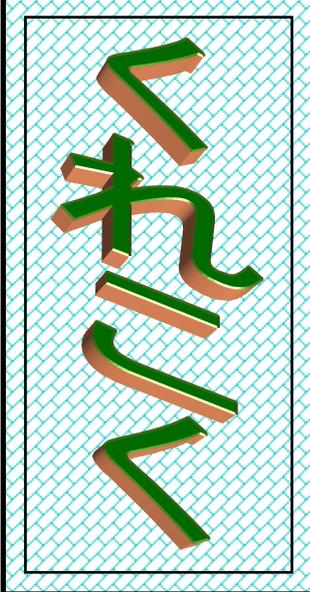
イベントを開催しました!

11月18日は「土木の日」です。
 広く一般の人々に「土木」の必要性と意義を認識していただき、理解を深めていただくことを目的に1987年(昭和62年)から定められました。
 今年の土木の日は、呉市郷原町地内の二級峡改良工事と呉市町田の揚山トンネルの現場2カ所で、小学生を対象とした現場見学会を行いました。

「土木」の字を分けると...

十 と 一 「土」
 十 と 八 「木」

となることから、11月18日を「土木の日」と定めたそうです。



国土交通省
 広島国道事務所
 呉国道出張所
 呉市広本町
 1丁目5-33
 TEL 0823-73-4798
 FAX 0823-73-9414

東広島・呉自動車道 二級峡改良工事

呉市郷原町大積地区では現在、東広島・呉自動車道のための工事用道路を建設中です。現場では、大きな機械を使って作業を進めています。

きく



郷原小学校4年生(60名)の皆さん

みる



二級峡改良工事の現場では、写真パネルでの「道の造り方」の説明や、建設機械が稼働しているところの見学等を行いました。普段あまり見ることでできない大きな建設機械を児童の皆さんは、身を乗り出して見学され、作業の実演では機械の迫力に大きな歓声があがっていました。

ふれる



東広島・呉自動車道 揚山トンネル工事

呉市町田の揚山トンネルは、横路トンネルに続く2番目のトンネルで、現在掘削中です。



三坂地小学校 6年生の皆さん (60名)

きく



みる



ふれる



揚山トンネルの現場では、トンネルの作り方の説明や、重機車両への試乗、発破体験等を行いました。また、児童の皆さんにはコンクリートを施工する前のトンネルの壁面にマジックで落書きをしてもらいました。それぞれ名前やイラスト、メッセージなど、思い思いの落書きをされて、よい記念になったのではないのでしょうか。

裏面もご覧下さい